

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 飛騨慈光会 山ゆり学園  
保育所等訪問事業 エール

公表日 令和7年 3月14日

利用児童数 27名

回収数

22名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	20	2			・限られたスペースのなかでは現状 で仕方がないと思う	
	2 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	22					
適切 な支 援の 提供	3 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門 性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1			・つまづいている所の分析とアドバ イスが的確でとても助かっている	
	4 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題 が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支 援計画）（※1）が作成されていると思いますか。	22				・保護者や学校の意向が盛り込ま れ、現在目指す姿が明確に記入され ている	
	5 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や 担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	19			3		・引き続き、半年に一度のモニタリ ング・個別支援計画を丁寧に行います。
	6 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	20			2		・引き続き、半年に一度のモニタリ ング・個別支援計画を丁寧に行います。
保 護 者 へ の 説 明 等	7 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22					
	8 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明が なされましたか。	22					
	9 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健 康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いま すか。	19	3			・定期的に訪問していただきその都 度報告を頂いている	
	10 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われてい ますか。	21	1			・学校での姿を知る事ができ子供が 頑張った所を教えてくれるのであり がたい	
	11 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	2			・親も子どもエールへ行く自信を付 けて帰ってこれるし、気兼ねなく相 談できる	
	12 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整 備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような 場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした 際に迅速かつ適切に対応されていますか。	19	2		1	・困った際には相談をさせて頂きす ぐに対応をしてくださった	
	13 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がな されていると思いますか。	20	1		1	・学校との橋渡しもして頂きありが たい	
	14 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の 内容について話し合いが行われていると思いますか。	21			1		
	15 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有 がなされていると思いますか。	20	1		1		
	16 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22					
17 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実 践できるようにしていると思いますか。	14	2		6			
18 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	19	2		1	・支援者に心を開いていて、家でも 訪問支援者の名前をいうことがあ る。 ・訪問があることをとても大切に 思っているようです		
満足							

度	19	事業所の支援に満足していますか。	21	1		・子供がどのような様子だったか気持ちに寄り添って学校側と保護者の間に入って専門的な指導をしていただけ。	
---	----	------------------	----	---	--	---	--

公表

## 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

飛騨慈光会 山ゆり学園  
保育所等訪問支援 エール

公表日 令和7年 3月 14日

訪問先 11小学校 回収数 8小学校

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	1		・一人一人の実態に応じて支援の手立てを分かりやすく助言して下さった ・自分と違った視点で児童への支援を考えてみることもあり、学びになる	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	1		・保護者の願いに寄り添った支援技術等を教示いただいた。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	1		・月2回の訪問なので適時にスピード感をもって回答していただいた	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7	1		・保護者と担任の間に入って頂き情報共有が課題解決に有効だった ・遅刻の多いお子さんの家庭支援はありがたい。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1		・保護者と担任の間に入って頂き情報共有が課題解決に有効だった ・遅刻の多いお子さんの家庭支援はありがたい	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>①いつも児童・保護者に寄り添った丁寧な支援の手立てをご助言していただいている。</p> <p>②エールでの勉強をさせているところや研修の機会があるとよい。</p> <p>③個別支援計画をもとにしてよりよい支援の方法をアドバイスして頂いたり、家庭に学校での様子を伝えて頂いたりして保護者の安心につながりました。</p> <p>④共通理解を図りながら支援について考えていくことができ児童の力の伸びにつながっていると感じます。</p> <p>⑤いつも的確な助言を頂き子供たちへの支援に生かすことができています。保護者との間に入ってくださり、学校側の対応の意図や担任の思いを保護者に伝えてもらうことが良いです。</p> <p>⑥個人懇談や職場体験、日々の生活の中で困ったこと等生活支援も含めて連携して取り組んで頂けるのはありがたかった。学校と同じ歩調で保護者支援をしていただきたいです。</p>					<p>・貴重なご意見をいただいたので、今後の参考にさせていただきます。</p>	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	飛騨慈光会 山ゆり学園 保育所等訪問支援 エール		公表日	令和7年 3月 14日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
体制 構築	1	訪問支援に使用する教具教材は適切であるか。	1		タブレット購入に感謝 今後使用したい教材	
	2	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1			
	3	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		1	エールが特殊なので、個人的に研修を受けている	
適切な 支援の 提供	4	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	1			
	5	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	1		1人なので訪問先の先生や保護者、相談支援員などにみている	
	6	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	1			
	7	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		1人なので共有はない	
	8	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		1	LD児についてはLD-SKIP利用を始めている アセスメント用の質問アンケートを実施	相談支援事業所からの情報や支援の中からわかりながらアセスメント等の情報を更新。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1		エールが独自の支援方策をたてているがガイドラインには沿っている	
	10	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1		1人なので共有はない	
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	1			
	12	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	1			
	13	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	1			
関係機 関や保 護者 との連 携	14	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	1			
	15	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1			
	16	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	1		独自に実施	子ども相談センター、障害福祉課からの研修情報共有をしています。
	17	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		1		会議の要請やお知らせがあった場合は事業所内で共有していきます。
	18	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	1			
開 明	19	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		1	相談に応じてはいるが外部研修の情報は得られていない	家族が参加できる研修等の情報提供を共有し支援者から家族等に提供に努めます。
	20	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	1			
	21	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1			

関係機関や保護者との連携	22	保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1			
	23	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1			
	24	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	1			
	25	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1			
	26	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	訪問先への説明	27	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1		
28		訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1			
29		保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1		短い設定時間ではあるが行っている	
30		保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	1			
31		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
32		訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			
非常時等の対応	33	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。				安全計画を作成。 訪問先での災害や避難計画に準じて対応となる。
	34	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。				保育所等訪問支援事業の中でのヒヤリについては今年度は報告はなし。
	35	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。				法人内の虐待防止のための研修実施事業所支援計画書（身体拘束適正化委員会、虐待防止委員会の指針及びマニュアル等）が整備されている。